

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5695 URL <http://www.powder-tech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隅田 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 徳重 秀人 (TEL) 04-7145-5751
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	7,190	1.2	1,048	32.4	1,074	34.8	649	40.7
25年3月期第3四半期	7,101	△6.3	792	△12.0	796	△10.5	461	3.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 651百万円(43.0%) 25年3月期第3四半期 455百万円(2.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	43.81	—
25年3月期第3四半期	31.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,426	7,162	68.7
25年3月期	9,560	6,659	69.7

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 7,162百万円 25年3月期 6,659百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	0.5	1,160	17.5	1,150	17.3	690	19.6	46.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	14,850,000株	25年3月期	14,850,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	24,578株	25年3月期	23,582株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	14,826,043株	25年3月期3Q	14,826,663株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、米国では雇用環境改善や自動車販売の回復等に見られるように緩やかな回復傾向が続きました。ヨーロッパにおいては、政府債務問題は依然として存在しているものの、全体としては民間セクターを中心として持ち直しの兆しが見られました。いっぽう国内は、円安、株高が進み輸出関連や個人消費の一部回復など、デフレ脱却に向けた動きが進展しました。

このような経済環境のなか、電子写真用キャリアが使用されるオフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機の市場環境も回復傾向を示す動きが見られました。

脱酸素剤が使用される食品業界は、緩やかな回復傾向を示し推移いたしました。鉄粉の主要用途であるカイロにつきましては生産調整等により前年同期を下回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第3四半期累計期間の売上高は前年同期比1.2%増加の7,190百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の増益により、営業利益は1,048百万円(前年同期比32.4%増)、経常利益は1,074百万円(前年同期比34.8%増)、四半期純利益は649百万円(前年同期比40.7%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①キャリア事業

当セグメントにおきましては、新品種の需要拡大も寄与し、売上高は5,217百万円(前年同期比6.3%増)となりました。セグメント利益はエネルギーコストの上昇はありましたが、増販と新品種の在庫確保に伴う売上原価低減などにより1,214百万円(前年同期比27.9%増)となりました。

②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品は前年同期並の販売となりましたが、カイロ用鉄粉の販売減により、売上高は1,973百万円(前年同期比10.1%減)となりました。セグメント利益は、円安による原料の高騰と減販損が大きく影響し101百万円(前年同期比29.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金、たな卸資産、預け金等の増加により、811百万円増加いたしました。固定資産は、キャリア製品製造設備等の設備投資を行いましたので、54百万円増加いたしました。以上により、総資産は866百万円増加し10,426百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、未払金が増加しましたので、363百万円増加し3,264百万円となりました。借入金は前連結会計年度末と同額の392百万円となっております。

純資産は、502百万円増加し7,162百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.0%減少し68.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第4四半期につきましては、売上はキャリア事業を中心とした販売状況に大きな変化はないと見込んでおります。生産面では、新品種の立ち上げのために繰り延べておりました定期修繕を実施することに伴う操業度の低下を見込んでおります。

現時点では、平成25年11月5日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	419,076	328,672
受取手形及び売掛金	1,163,201	1,366,680
商品及び製品	931,737	1,082,076
仕掛品	647,141	847,942
原材料及び貯蔵品	344,999	419,615
繰延税金資産	123,008	129,163
預け金	787,954	1,044,980
その他	22,675	32,216
貸倒引当金	△604	△735
流動資産合計	4,439,190	5,250,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,597,897	3,633,027
減価償却累計額	△2,361,561	△2,432,601
建物及び構築物(純額)	1,236,336	1,200,426
機械装置及び運搬具	6,591,992	6,769,827
減価償却累計額	△5,361,910	△5,488,109
機械装置及び運搬具(純額)	1,230,081	1,281,717
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	1,636,539	1,625,005
減価償却累計額	△1,284,166	△1,358,750
リース資産(純額)	352,373	266,255
建設仮勘定	153,344	280,732
その他	409,736	425,032
減価償却累計額	△335,508	△348,361
その他(純額)	74,227	76,671
有形固定資産合計	4,906,562	4,966,001
無形固定資産		
その他	1,865	1,865
無形固定資産合計	1,865	1,865
投資その他の資産		
投資有価証券	18,144	17,998
繰延税金資産	158,514	154,956
その他	56,572	40,119
貸倒引当金	△20,587	△5,199
投資その他の資産合計	212,643	207,873
固定資産合計	5,121,071	5,175,740
資産合計	9,560,261	10,426,352

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	827,173	1,028,845
1年内返済予定の長期借入金	98,000	98,000
リース債務	73,550	48,377
未払金	319,748	520,994
未払法人税等	167,067	240,691
未払事業所税	17,238	12,751
未払消費税等	42,410	16,793
賞与引当金	175,196	125,791
役員賞与引当金	22,000	—
その他	142,955	212,700
流動負債合計	1,885,341	2,304,945
固定負債		
長期借入金	294,000	294,000
リース債務	281,608	220,467
長期未払金	35,122	20,946
退職給付引当金	399,215	418,080
環境対策引当金	5,900	5,900
固定負債合計	1,015,846	959,394
負債合計	2,901,187	3,264,340
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	3,556,891	4,058,197
自己株式	△6,401	△6,705
株主資本合計	6,673,489	7,174,492
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,551	1,457
為替換算調整勘定	△15,967	△13,937
その他の包括利益累計額合計	△14,415	△12,479
純資産合計	6,659,073	7,162,012
負債純資産合計	9,560,261	10,426,352

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	7,101,993	7,190,099
売上原価	5,347,549	5,220,706
売上総利益	1,754,443	1,969,393
販売費及び一般管理費	962,440	921,125
営業利益	792,003	1,048,267
営業外収益		
受取利息	3,143	5,197
為替差益	10,146	22,274
貸倒引当金戻入額	—	7,396
その他	12,008	6,926
営業外収益合計	25,298	41,794
営業外費用		
支払利息	3,770	659
債権売却損	14,644	14,410
その他	1,955	983
営業外費用合計	20,370	16,053
経常利益	796,931	1,074,008
特別利益		
有形固定資産売却益	1,259	—
特別利益合計	1,259	—
特別損失		
有形固定資産除却損	19,092	23,621
特別損失合計	19,092	23,621
税金等調整前四半期純利益	779,098	1,050,387
法人税等	317,548	400,816
少数株主損益調整前四半期純利益	461,549	649,570
四半期純利益	461,549	649,570

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	461,549	649,570
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	337	△94
為替換算調整勘定	△6,131	2,030
その他の包括利益合計	△5,793	1,935
四半期包括利益	455,756	651,506
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	455,756	651,506

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	4,906,325	2,195,667	7,101,993	—	7,101,993
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,906,325	2,195,667	7,101,993	—	7,101,993
セグメント利益	949,461	143,870	1,093,331	△301,328	792,003

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△301,328千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△301,216千円及び棚卸資産の調整額△112千円が含まれております。全社費用には、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	5,217,062	1,973,037	7,190,099	—	7,190,099
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,217,062	1,973,037	7,190,099	—	7,190,099
セグメント利益	1,214,325	101,554	1,315,879	△267,612	1,048,267

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△267,612千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△266,363千円及び棚卸資産の調整額△1,248千円が含まれております。全社費用には、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

連結子会社の吸収合併

当社は、平成25年7月26日付の合併契約に基づき、平成26年2月1日に、当社を合併存続会社として、当社の連結子会社で完全子会社である武蔵産業株式会社を吸収合併しました。

(1) 合併の目的

武蔵産業株式会社は当社100%出資の連結子会社として、主に当社の電子写真用キャリア、各種金属粉ならびに包装材料の販売を行ってきました。このたび、当社の営業部門と統合し営業活動を一本化することにより経営の合理化・効率化を図るため、同社を吸収することといたしました。

(2) 合併の相手会社についての事項

商号	武蔵産業株式会社
本店の所在地	千葉県柏市高田1201番12
代表者の氏名	代表取締役社長 徳重 秀人
事業の内容	鉄粉及び各種金属粉の販売
資本金	12,000千円(平成25年1月期)
純資産	222,922千円(平成25年1月期)
総資産	464,156千円(平成25年1月期)
売上高	2,967,508千円(平成25年1月期)
当期純利益	14,631千円(平成25年1月期)

(3) 合併の内容

①吸収合併の方法

当社を存続会社とする吸収合併方式で、武蔵産業株式会社は解散いたしました。

②吸収合併に係る割当の内容

武蔵産業株式会社は、当社の100%出資の連結子会社であるため、本合併に関して、株式の割当その他対価の交付は行いません。

(4) 実施する会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行います。